

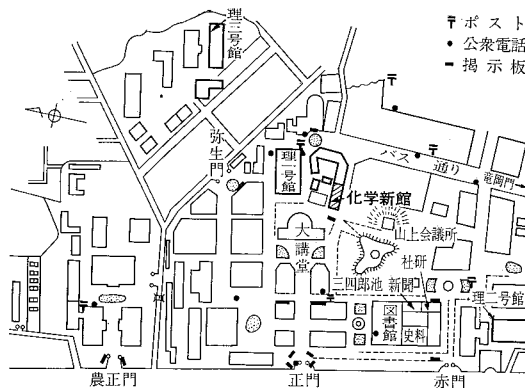
## 日本天文学会1978年春季年会

## プログラム

日時 昭和53年5月9日(火)~12日(金) 午前9時~午後5時  
 場所 東京大学理学部化学教室講堂(下図参照) 電話 03-812-2111 (大学)  
 〒113 東京都文京区本郷 7-3-1

午前	9時	10	11	12	午後	1	2	3	4	5	講演番号
5月9日 (火)	太陽系	太陽		理事会	太陽						1~43
5月10日 (水)	銀河, 宇宙論			評議員会	観測・測定装置, 情報処理			懇親会			44~84
5月11日 (木)	星間物質・星雲 銀河系・恒星系			写真	銀河系・恒星系 高エネルギー天文学 位置天文学			総会			85~119
5月12日 (金)	天体力学	恒星		恒星		恒星					120~160

- ☆ 講演時間は一題について7分です。講演者は割当時間を厳守して下さい。
- ☆ スライドは透視した時に正しい上下左右関係になるようにして、その手前側上方に講演番号と氏名、映写順序番号を書き、下縁に5mm位の幅の赤線をつけて下さい。ピラは用いず、スライドは講演時間内に終了できる枚数にして下さい。オーバーヘッドプロジェクターも用意いたしますので希望の方は御利用下さい。
- ☆ 今回は講演開始が午前9時。講演終了が午後5時です。
- ☆ 年会経費の一部にあてるため、出席者から参加費を徴収します。一般500円、学生300円
- ☆ 9日午前の講演終了後より理事会、10日の午前講演終了後より評議員会、11日午後の講演終了後(午後4時頃)より総会(天体発見賞贈呈、諸報告、53年度予算、評議員A組改選の件等について)を開催します。
- ☆ 記念写真撮影は11日午前の講演終了後行います。
- ☆ 懇親会は10日午後の講演終了後山上会議所において行われます。



## 第1日 5月9日 午前9時より

1. 天王星の衛星の観測と測定: 相馬 充 (東大理), 富田弘一郎 (東京天文台)
2. 地震計記録による火球の速度決定: 長沢 工 (東大地震研)
3. 原始惑星近傍のガスの流れについて: 美木佐登志, 中沢 清 (京大理)
4. 木星型惑星の形成: 水野 博, 中沢 清, 林 忠四郎 (京大理)
5. 木星デカメータ波の観測 (Ⅲ): 前田耕一郎, 小田進幸 (兵庫医大物理)
6. 木星デカメートル波の多地点同時観測: 今井一雅, 富沢一郎, 斎藤 誠 (電通大)
7. 1977-1978年の火星: 赤羽徳英, 松井宗一, 石浦清美, 服部 昭 (飛驒天文台), 岩崎恭輔, 斎藤良一, 浅田 正, 斎藤澄三郎, 中井善寛 (花山天文台)
8. 1977-78年の火星の北極冠: 岩崎恭輔, 斎藤良一 (花山天文台), 赤羽徳英 (飛驒天文台)
9. 長周期彗星軌道進化の統計学的考察: 青木智子, 藪下 信, 小林一司 (京大工)
10. 放物彗星の力学的進化—Single Encounterの場合—: 中村 士 (東京天文台堂平観測所)
11. 原始太陽系での有機化合物: 清水幹夫 (東大宇宙研)

(休 憩)

12. Kohoutek 彗星 (1973 f) の CN スペクトル: 石井久司, 田村真一 (東北大理)
13. 屈折率を parameter とする反射率の理論値: 嶋坂敬郎 (京大外大), 熊谷直一 (明石短大)
14. 太陽光の月面入射角と月の位相角との関係: 熊谷直一 (明石短大)
15. 金星の赤外偏光モデル: 向井 正, 向井苑生 (金沢工大)
16. 光電測光により校正した月面写真の計算機処理について: 関口直甫, 宮本文子 (東京天文台)
17. 時間依存輻射場の相似原理: 松本雅道 (岐阜大工)
18. 0.4~1.1 AU における太陽風速度の変化: 渡辺 堯 (名大空電研)
19. アルフヴェン波による太陽風の加速と加熱: 鷺見治一 (名大空電研)
20. X線輝点からの高速流: 内田 豊 (東京天文台)
21. 光球の微細構造 (I): 川口市郎, 北井礼三郎 (京大理)

## 第1日 5月9日 午後1時30分より

22. 光球微細構造 (II): 北井礼三郎, 川口市郎 (京大理)
23. 光球の微細構造 (III): 小田進幸 (兵庫医大), 川口市郎 (京大理)
24. 電波領域における「5分振動」: 森田耕一郎, 舘目信三 (名大空電研)
25. 気球望遠鏡による白斑及び黒点観測: 平山 淳, 清水一郎, 今井英樹, 浜名茂男, 徳家 厚, 熊谷収可, 石川晋一, 守山史生 (東京天文台)
26. 太陽 EUV 輝線放射の Weakening: 神野光男 (飛驒天文台)
27. Weakening を考慮した太陽 EUV 輝線の解析: 船越康宏, 神野光男 (飛驒天文台), 田中利一郎 (新潟大教育)
28. コロナルホールに於ける太陽リムでの EUV 輝線: 西川 宝 (京大理), 神野光男 (飛驒天文台)
29. 細い磁管の静水平衡は力学的に不安定: 海野和三郎 (東大理), 安藤裕康 (東京天文台)
30. 静穏紅炎の CaII 輝線の観測: 久保田 諄 (花山天文台)
31. コロナルレインループとその根本について: 黒河宏企 (花山天文台)
32. 1977年9月26日のミリ波S成分について: 河鱈公昭, 小川英夫, 藤下光身, 面高俊宏, 加藤龍司 (名大理), 石黒 正人 (名大空電研)

(休 憩)

33. 太陽電波S成分の方向性とその輻射機構: 柴崎清登 (名大空電研)
34. フォース・フリー磁場の新しい取扱い (II): 桜井 隆 (東大理)
35. 太陽の電波線検出の可能性について: 甲斐敬造 (東京天文台)
36. 1974年1月21日のフレア: 日江井栄二郎 (東京天文台)

37. スパイク状・硬X線バーストの解析: 大木健一郎 (東京天文台)
38. 太陽電波バーストモデル: 面高俊宏 (名大理)
39. 1977年9月20日の脈動性IV型電波バースト: 小杉健郎, 塩見靖彦 (東京天文台)
40. 太陽電波III型バーストの基本波について: 高倉達雄 (東大理)
41. 太陽フレア粒子の伝播のシミュレーション: 鰐目信三 (名大空電研)
42. フレアにおける熱伝導フロントの役割: 永井福郎 (東大理)
43. フレア活動の起源としての磁場の振れ: 田中捷雄 (東京天文台)

## 第2日 5月10日 午前9時より

44. 回転対称銀河の準静的進化 II: 宮本昌典 (東京天文台), 佐藤耕一 (東大理), 大橋 満 (東京天文台)
45. 橈円銀河 NGC 4697 の力学モデル II: 佐藤耕一 (東大理)
46. 橈円銀河の中心における Gas Disk の形成について: 羽部朝男, 坂下志郎 (北大理)
47. 回転しているダストの相対論的重力崩壊: 観山正見, 中村卓史, 前田恵一, 佐々木 節 (京大理)
48. M 33 の多色写真測光: 横尾武夫 (大阪教育大)
49. 横向き銀河 NGC 5866 の表面測光: 浜部 勝, 岡村定矩, 小平桂一 (東大理)
50. 銀河核 XXI. セイファート銀河 NGC 3516 のスペクトル変化: 森田一彦, 兼古 昇, 西村雅樹, 外山清高 (北大理)
51. NGC 1068 の赤外線とダストについて: 喜屋武昌一, 会津 晃 (立大理)
52. マルカリアン銀河, Ma 325 の Spots の特徴: 田村真一 (東北大理)
53. S, S0 型銀河の偏平度の統計: 岡村定矩, 浜部 勝, 中田好一 (東大理), 高瀬文志郎 (東京天文台)

(休 憩)

54. 銀河の積分的諸量の統計的性質: 三好 蕃 (京都産大理)
55. シュミット望遠鏡による低銀緯銀河の探査: 高瀬文志郎 (東京天文台)
56. 電波源の直線偏波の観測: 田原博人 (宇大教育), 井上 允 (名大理), 河野宣之, 小池国正 (電波研鹿島)
57. 電波銀河における相対論的爆風: 横沢正芳, 坂下志郎 (北大理)
58. 運動する荷電粒子による重力波の電磁波への転換: 佐々木 節 (京大理), 佐藤文隆 (京大基研)
59. 原始宇宙乱流のエネルギースペクトルについて: 田辺健茲, 成相秀一 (広大理論研)
60. Einstein 方程式における初期値方程式の解析的な解について: 前田恵一, 佐々木 節, 観山正見, 中村卓史 (京大理)
61. 拡張された重力理論における一様・非等方宇宙モデル: 東 孝博, 富田憲二, 成相秀一 (広大理論研)
62. 二重にいきな Gödel 宇宙とバウンスする回転 Eddington-Lemaitre 宇宙: 久保守正 (東京海上火災保険株式会社 代理店コスモ)

## 第2日 5月10日 午後1時30分より

63. 気象衛星「ひまわり」の OH バンド放射: 森本雅樹 (東京天文台), B. J. Robinson (CSIRO)
64. 鹿島アンテナ群の天体追尾システム: 河野宣之, 高橋富士信 (電波研鹿島)
65. VLBI データ処理プログラムについて: 小池国正, 高橋富士信, 河野宣之 (電波研)
66. バンド幅合成 VLBI の受信系: 吉野泰造, 川口則幸 (電波研鹿島)
67. VLBI による電波星データの解析: 川尻轟大, 河野宣之, 高橋富士信, 小池国正, 古野泰造 (電波研鹿島)
68. 20 GHz 帯 13 mφ アンテナによる電波星観測: 川口則幸, 浜本直和, 河野宣之, 川尻轟大 (電波研鹿島)
69. 南北固定基線超合成干渉ビームについて: 高橋富士信, 小池国正 (電波研鹿島)
70. 冷却ミキサを用いた低雑音受信機の開発: 宮澤敬輔, 東条 新 (東京天文台), 小平眞次, 石井孝一 (木更津高専), 稲谷順司 (東大理), 高田 透, 矢ヶ崎恒夫 (電々公社武蔵野電気通信研), 小川英夫, 林 良一, 面高俊宏, 鷹野敏明, 加藤 龍 (名大理)
71. 広帯域低損失常温ミキサ: 小平眞次 (木更津高専), 宮澤敬輔 (東京天文台), 高田 透, 矢ヶ崎恒夫 (電々公社武蔵野電気通信研)

72. 3,456 チャンネル電波分光計: 近田義広, 宮地竹史 (東京天文台), 浮田信治, 海部宣男 (東大理)  
 73. 太陽電波・17 GHz 偏波計: 渋谷暢孝, 塩見靖彦, 中島 弘 (東京天文台)

(休 憩)

74. 17 GHz 相関型太陽電波干渉計: 中島 弘, 関口英昭, 饗場 進, 塩見靖彦, 沢 正樹, 桑原龍一郎, 平林 久, 渋谷暢孝, 小杉健郎, 甲斐敬造 (東京天文台)  
 75. 野辺山太陽電波観測所データ収録制御装置: 平林 久, 桑原龍一郎, 小杉健郎 (東京天文台)  
 76. Hadamard Transform X-ray Telescope (HTXT): 宮本重徳 (阪大理)  
 77. 多色偏光測光装置 I. 概略および光学系: 菊池 仙, 三上良孝 (東京天文台), 昆野正博 (京大理)  
 78. 内之浦 60 センチ反射鏡データ記録装置: 高岸邦夫 (宮崎大工), 松岡 勝 (宇宙研)  
 79. Agematsu のシステム向上 (I) 検出系の改良: 佐藤修二, 川良公明, 小林行泰, 奥田治之 (京大理)  
 80. 星の写真像における光度分布: 大脇直明 (東京学芸大), 根岸 潔 (都立富士森高校)  
 81. 光ファイバーを応用した太陽黒点観測 (III): 松丸 勝 (防衛大)  
 82. 東京天文台における恒星文献索引の検索: 西村史朗 (東京天文台)  
 83. 拡散反射底面のアルベドの測定より大気的光学的厚さの推定: 上野季夫, 川田剛之 (金工大)  
 84. 人工衛星の MSS データに対する大気散乱効果: 川田剛之, 羽場保弘, 上野季夫 (金工大)

### 第3日 5月11日 午前9時より

85. 赤外吸収スペクトルの温度依存性について: 関 淳二 (京大理)  
 86. AFGL 源の光学的同定: 大谷 浩 (京大理), 高柳和智 (竜谷大)  
 87. シリケート鉱物の光学定数の測定 II: 浅田智朗, 長谷川博一 (京大理), 小池千代枝 (京都薬大)  
 88. M 17 領域の大分子雲中の HI ガス: 佐藤文男 (千葉県教育センター), 福井康雄 (東大理)  
 89. 一角獣座領域の星間吸収と赤色巨星の空間密度: 飯島 孝 (名大理), 石田薫一 (東京天文台)  
 90. Simple H II 領域と S 292 について: 小暮智一, 作花一志 (京大理)  
 91. 星間塵の化学反応: 中川直哉 (電通大)  
 92. 銀河系中心領域の分子線形成と分子化学 (II): 福井康雄 (東大理)  
 93. 星間分子・ $H(C\equiv C)_n \cdot CN$  の生成について: 坂田 朗 (電通大応用理学), 中川直哉 (電通大化学)  
 94. 高密度星間雲における分子成長: 鈴木博子 (京大理)

(休 憩)

95. 星間空間におけるアモルファスカarbon粒子: 小池千代枝 (京都薬大), 浅田智朗, 長谷川博一 (京大理)  
 96. 星間 CO 分子雲の分裂: 金成雄三, 佐場野 裕 (東北大理), 土佐 誠 (名大理)  
 97. オリオン星の星間吸収観測とグロビュールの存在: 磯部瑠三 (東京天文台)  
 98. 星の形成初期に現われる opaque core について: 近藤正明 (東大教養)  
 99. 扁平な磁気星間雲の重力不安定性: 中野武宣, 中村卓史 (京大理)  
 100. コラム・アグリション流の解析: 藪下 信 (京大工)  
 101. 単純ポリトロープ: 木村 博 (東大理, 柴金山天文台)  
 102. 回転 Spheroid の重力収縮: 相川利樹 (東北大理)  
 103. Dynamic Friction について: 清水 疆 (仏教大)  
 104. 高速度星の3次元的空間運動 (II): 吉井 讓, 育尾英行 (東北大理)

### 第3日 5月11日 午後1時30分より

105. 球状星団内のガス流: 田中靖夫 (茨大教育), 石塚俊久 (茨大理)  
 106. 銀河の近赤外観測 III: 早川幸男, 松本敏雄, 伊藤浩武, 野口邦男, 宇山喜一郎, 村上 浩 (名大理)  
 107. 銀河系中心領域の CO 観測: 稲谷順司 (東大理), 小平真次, 石井孝一, 中村 強 (木更津高専)  
 108. X線によるかに星雲の形状の観測: 小田 稔 (宇宙研), 宮本重徳 (阪大理), 小川原嘉明, 牧島一夫 (宇宙研),  
 L. E. Peterson, R. M. Pelling (カリフォルニア大)

- 109. 古い超新星残骸の X 線スペクトル: 伊藤 裕 (京大理)
- 110. Her HI hole の軟 X 線観測: 山下広順, 早川幸男, 岩波秀樹, 国枝秀世, 長瀬文昭 (名大理)
- 111. North Polar Spur の軟 X 線構造: 岩波秀樹, 早川幸男, 国枝秀世, 長瀬文昭, 山下広順 (名大理)
- 112. 銀河軟 X 線スペクトラムの観測: 井上 一, 小山勝二, 松岡 勝, 田中靖郎, 常深 博 (東大宇宙研)
- 113. OSO-8 による軟 X 線等方成分の観測: 松岡 勝 (東大宇宙研), W. L. Kraushaar (ウィスコンシン大)
- 114. ILS データによる星表及び章動補正: 真鍋盛二, 笹尾哲夫, 酒井 剛 (緯度観測所)

(休 憩)

- 115. 太陽観測から求めた春分点補正: 安田春雄 (東京天文台)
- 116. チャンドラー楕円運動の傾角と位相角: 若生康二郎, 石川利昭 (緯度観測所)
- 117. 高層大気の大循環と地球自転速度変動: 岡崎清市 (東京天文台)
- 118. 乗鞍コロナ観測所におけるポテンシャルブルーシフト検証実験: 藤原 清, 飯島重孝 (東京天文台)
- 119. 日本書紀など上代国史中の「星食」記事についての検証: 斉藤国治 (日大文理)

#### 第 4 日 5 月 12 日 午前 9 時より

- 120. ハイペリオン軌道改良 (1977 年の衝): 畑中至純 (東京天文台)
- 121. 衛星型制限 3 体問題: 堀 源一郎 (東大理)
- 122. 楕円制限 3 体問題に関する一考察: 木下 宙 (東京天文台)
- 123. 木星のまわりの逆行軌道のふるまい: 谷川清隆 (東大理)
- 124. 小惑星と彗星の永年摂動: 古在由秀 (東京天文台)
- 125. 近接連星 EI Cep の Am 成分星の metallicity の表面分布について: 金 斗煥 (東大理), 北村正利 (東京天文台)
- 126. VV Cephei の分光観測 (II): 川畑周作 (京都学園大), 西城恵一 (東大理), 斉藤 衛 (東京天文台)
- 127. 食変光星 KO Aql の三色光電測光: 早坂 医 (秋田大教育)
- 128. ミラ型変光星のスクランナー観測: 前原英夫, 山下泰正 (東京天文台)
- 129. ミラ (o Cet) の伴星の短時間光度変化: 山下泰正, 市村喜八郎, 清水康広, 中桐正夫 (東京天文台)

(休 憩)

- 130. 三色像露光法による青色天体の探査: 野口 猛, 近藤雅之, 前原英夫 (東京天文台)
- 131. C 4~5 J 型星の分光解析: 内海和彦 (広島大総合科学)
- 132.  $\alpha$  Cyg (A2 Ia) の視線速度と線輪郭との変化: 井上正男 (京大理)
- 133. 低温度星 Circumstellar Envelope の赤外輻射: 辻 隆 (東大理)
- 134. フーリエ分光による低温度星の赤外スペクトル (II): 田中 済, 辻 隆, 小平桂一, 渡辺鉄哉, 尾中 敬 (東大理)
- 135. 気球望遠鏡による低温度星の赤外測光: 尾中 敬, 渡辺鉄哉, 吉田春夫, 田中 済, 小平桂一 (東大理)
- 136. 低温度星からの質量放出. I. 塵粒子形成: 出口修至, 尾中 敬, 中田好一, 渡辺鉄哉, 吉岡一男 (東大理)
- 137. 新星の赤外・可視光度変化について: 山本哲生 (京大理)
- 138. 炭素星スペクトルの解析法 (I): 平井正則 (福岡教育大)
- 139. AM Her の軟 X 線スペクトル: 長瀬文昭, 早川幸男, 岩波秀樹, 国枝秀世, 山下広順 (名大理)

#### 第 4 日 5 月 12 日 午後 1 時 30 分より

- 140. Mn-Hg 星の重力加速度: 高田昌英 (東大理)
- 141. プレオネの shell activity の解釈: 平田龍幸 (京大理)
- 142. プレオネの金属線の解析: 寒蟬俊朗, 平田龍幸 (京大理)
- 143. RRs 型変光星の進化段階について: 斎尾英行, 竹内 峯 (東北大理)
- 144. 赤色巨星枝における恒星大気の球状効果: 渡辺鉄哉, 小平桂一 (東大理)
- 145. 星風における流れの決定について: 岡本 功 (緯度観測所)
- 146. 極方向より見た高速自転 B 型星: 小平桂一 (東大理)

147. 広がった恒星大気の模型とその動径方向振動: 竹内 峯 (東北大理)  
 149. 漸近法による非動径振動のモード解析: 柴橋博資 (東大理)  
 149. 磁気斜回転体の作る電磁場. II. 真空中の厳密解: 鍋木 修 (東北大理)  
 150. 剪断流不安定性による外層の物質混合: 小林美知彦 (東大理)

(休憩)

151. 早期型接触連星 SV Cen の進化模型: 中村泰久, 齋尾英行 (東北大理), 杉本大一郎 (東大教養)  
 152. 接触連星の進化と質量放出: 成相恭二 (東京天文台)  
 153. 回転する中性子星の安定性: 荒井賢三, 上西啓祐, 仲程正哲 (熊本大理)  
 154. 中質量星における電子捕獲とその影響: 宮路茂樹 (東大理), 野本憲一 (茨大理), 杉本大一郎 (東大教養), 横井幸一 (早大理工)  
 155.  $r$ -プロセス冷却過程でおこる核分裂の効果: 大西輝明 (京大原子エネルギー研)  
 156. 有限振幅シュル・フラッシュの一般論: 杉本大一郎 (東大教養), 藤本正行 (新潟大教育高田)  
 157.  $0.8M_{\odot}$  星の進化と CNO 同位元素: 上西啓祐, 荒井賢三, 正木直子 (熊本大理)  
 158. 新星爆発の統一的解释: 藤本正行 (新潟大教育高田), 野本憲一 (茨大理), 杉本大一郎 (東大教養)  
 159. 白色矮星への速い質量降着の効果: 野本憲一 (茨城大理), 成相恭二 (東京天文台), 杉本大一郎 (東大教養)  
 160. 回転星の平衡形状を実用的に解く数値計算法: 福島登志夫, 江里口治良 (東大理), 杉本大一郎 (東大教養)

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

わが国唯一の天体観測雑誌

## 天文ガイド

定価280円(〒45円) 78-6月号・5月5日発売!

## ●6月号のおもな内容

- ★天体望遠鏡の新製品紹介, 今回は高橋製作所製16cm反射です。レベルはどうでしょうか。ご期待ください。  
 ★6月は惑星の現象が二・三あります。ケレス・ベスタなど小惑星が明るくなってきます。双眼鏡でも見えますからさがしてみましよう。  
 ★5月29日金星と木星が夕刻西の空で接近します。6月5日は火星が土星と並びます。間隔は満月の $\frac{1}{2}$ くらい、望遠鏡の視野のなかに、すれすれに接近しているのが見えます。  
 ★工作ガイドは、ガイドモーター説明, 外山保広さん。  
 ★私の天体写真術は、イメージ増倍管を使った天体写真。

## 小型天体望遠鏡教室 選び方と使い方

天文の好きな少年が、学校の先生や父親、天文台の先生との会話を通して、望遠鏡の選び方や正しい使い方を学んでいくという、初心者低学年向けの望遠鏡の本です。天体望遠鏡を買う前の予備知識、店頭で実物を前にしての選び方、具体的な使い方までやさしく書いてあります。レンズ工場の見学や、夏休みでの合宿観測への参加体験記、それに天文台の見学記なども加えて、楽しくおもしろく読める本です。

●富田弘一郎著/B6判・222ページ・900円・発売中

誠文堂新光社

東京都千代田区神田錦町1-5  
振替東京7-6294 電話03(292)1211